

# 事業シート(令和8年度予算)

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画
			款	6 商工費		ポイント				
			項	1 商工費		分野別	政策分野	5 産業・労働・プロモーション		

担当課 商工労働部 雇用・産業創出課 内線 2796

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積、回遊性の向上を図る。	概要	・商店街機能強化、中心市街地の活性化事業に対する助成 ・まちづくり会社が主体となって実施する中心市街地活性化の事業に対する助成 ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営		

総合計画等	主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
中心商店街の営業店舗数	357店	-	-	
歩行者・自転車通行量	26,068人	-	-	
中心市街地への転入・転居者数	-	-	-	
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	34.1%	↗	-	

## 2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R6			R7			(千円)
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	55,687	41,758	106,887				
特定財源	国費 ( )						
	県費 ( )						
	その他(商工施設使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等) ( )	7,001	6,001	26,001			
一般財源		48,686	35,757	80,886			
新規・拡充	主な事業内容						
	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成			2,000			
	商店街アーケード等の整備に対する助成			47,000			
	商店街活性化に対する助成			2,000			
	中心市街地の活性化事業に対する助成	42,000	31,319	42,000			
	タウンマネージャー等の育成に対する助成	6,800	5,291	6,800			
	飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営	6,787	5,070	6,787			

※下段は主な事業内容を抜き出したもので、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

## 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・空き店舗対策事業補助金等(62件) ・まちなか活性化イベント補助金(7件) ・スマーフェスティバル補助金 ・まちなか定住促進事業補助金(1件) ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
------	--

評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。 ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」において、施設の周知と活用の促進、回遊性向上のためのイベントを実施した。
-----	---

次年度以降の考え方 (担当課)	・まちづくり会社及び産業振興の推進役となるタウンマネージャーとの連携により、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。 ・新たな中心市街地活性化基本計画(令和6年度～令和10年度)に位置づけた事業の推進により着実に計画をすすめ中心市街地の活性化を図る。 ・まち歩きの楽しさを高めるための利便性や回遊性の向上を図るため、飛騨高山にぎわい交流館「大政」の活用を促進する。
--------------------	--

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
------	--

評価等	
-----	--

次年度以降の考え方 (担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定
--------------------	--	---

4.令和8年度予算編成(Action)	(千円)		
R8予算	実施計画額		69,900
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)
87,887			△ 19,000
1			△ 26,000
87,886			7,000
要求額	説明		
1,000			
30,000			
1,000			
42,000			
6,800			
6,787			

※入力に影響するため公開に適しないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・商店街の歩行空間の安全確保、景観形成や魅力アップ、中心市街地の活性化事業に対する助成に必要な経費を計上 ・中心市街地活性化基本計画に位置づける事業に必要な経費を計上 ・飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営及びイベントの実施等に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

# 事業シート(令和8年度予算)

事業名	61140 創業支援事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	方向性	2 地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画
			款	6 商工費		ポイント	(2) 地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
			項	1 商工費		政策分野	5 産業・労働・プロモーション		
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796	目	1 商工振興費	分野別	施策分野	(2) 商業・工業	市長公約 強く！～自然と向き合い暮らし強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・起業者の育成や創業後の継続的な支援などにより起業・創業を促進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援資金融資制度の実施</li> <li>・保証料補給及び利子補給</li> <li>・岐阜県創業支援資金融資の実行を受けた事業者に対する助成</li> <li>・特定創業支援の認定を受けた起業家への初期投資に対する支援</li> <li>・起業家受入環境の整備</li> <li>・特定創業支援事業補助金受給者に対するフォローアップ</li> </ul>					
			最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R6)	4,300千円	
就業者1人あたりの市内総生産額	(R4)	6,302千円	7,800千円

## 2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R6		R7			(千円)
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	
	98,320	97,545	114,190			
特定財源	国費 ( )					
	県費 ( )					
	その他( 県保証協会融資預託金元金収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	41,000	54,830	67,000		
一般財源		57,320	42,715	47,190		
新規・拡充	主な事業内容					
	特定創業者に対する支援	34,300	25,214	34,300		
	起業家受入環境の整備	1,690	1,566	1,690		
	市創業支援資金融資	60,230	66,693	75,300		
	県制度融資に対する助成	2,100	4,072	2,900		

※下段は主な事業内容を抜き出したもので、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

## 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 51件</li> <li>・市創業支援資金融資の借入に対する支援 保証料補給 21件</li> <li>・県創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 99件</li> <li>・特定創業支援事業補助金 31件</li> <li>・飛騨高山インキュベーションセンターの運営</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定創業支援事業補助金の効果により、地域に起業の機運が醸成され、創業しやすい環境が維持できている。</li> <li>・創業者を対象にセミナーを開催し、事業継続を支援した。</li> <li>・インキュベーション施設入居者に対し、事業が軌道にのるよう、関係機関と連携しながらフォローアップに努めた。</li> </ul>	

評価等	・若者のチャレンジを後押しするため、特定創業支援事業補助金を周知するとともに、起業後のフォローアップを強化する。 ・地域に波及効果をもたらすための起業家を育成するインキュベーション施設となるよう関係機関と一緒に利用者に対するフォローアップを行い、起業家の増加を目指す。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価等</li> </ul>	
				次年度以降の考え方	(担当課)

4.令和8年度予算編成(Action)		(千円)
R8予算	実施計画額	114,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額
148,600		34,410
100,000		33,000
48,600		1,410
要求額	説明	
32,000		
	飛騨高山インキュベーションセンターの終了	
111,800		
4,800		

※入力に影響するため公開に適しないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業者の育成や創業支援に必要な経費を計上</li> </ul>	
財務部 査定の 考え方		
市長査定 の考え方		

## 事業シート(令和8年度予算)

事業名	61150 企業誘致対策事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	方向性	2 地域活動や産業・福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画
			款	6 商工費		ポイント	(2) 地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
			項	1 商工費		分野別	政策分野 5 産業・労働・プロモーション	市長公約	
			目	1 商工振興費		施策分野	(2) 商業・工業		
担当課	商工労働部 就雇・産業創出課		内線	2796					

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で地域住民や移住者が安定して働き、暮らせるようにする。(定住人口の増加)</li> <li>・産業構造の多様化を図るとともに、多様な働き方が選択できる環境を整える。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の立地環境(立地適地及び優遇制度等)を整備し、企業訪問の実施や人的ネットワークの活用により、誘致活動を展開</li> <li>・都市部の企業のサテライトオフィスの誘致</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
企業立地助成制度による新規常用雇用者数(年間)	10人		-

## 2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

### 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業立地促進制度補助金 雇用促進助成金(6件10人) 事業所等設置助成金(8件)</li><li>・事業所等借上助成金(3件)</li><li>・事業所等新設助成金(0件)</li><li>・飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営(令和6年度で終了)</li><li>・地域経済循環創造事業に対する助成</li></ul>
------	--

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施	
事業実績	

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業誘致及びサテライトオフィス等誘致に必要な経費を計上</li></ul>
---------------------	--

評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>制度の効果を検証し、市外からの企業誘致及び市内企業の事業拡大等につながるよう取り組む必要がある。</li> <li>広大な市域に有する自然、歴史、文化などの地域資源を周知するとともに、ITなどの最新技術等による地域課題の解決につながる企業のサテライトオフィス等の誘致に取り組む必要がある。</li> </ul>
-----	--

	評価等
--	-----

財務部 査定の	
------------	--

	<p>次年度以降の考え方 (担当課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ITなどの最新技術等により地域課題の解決につながる企業の誘致に向け、市内のオフィスやコワーキングスペース開設支援などの取り組みを進める。</li> <li>ITやクリエイティブ産業などのサテライトオフィスを誘致するため、マッチングイベント等へ参加する。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> DE定次
--	---	---

		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 扩大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定
次年度 以降の 考え方 (担当課)		

考え方	
市長査定の考え方	

## 事業シート(令和8年度予算)

事業名	61200 シルバー人材センター助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画	
					款	6	商工費			ポイント				
					項	1	商工費		分野別	政策分野	5 産業・労働・プロモーション	市長公約		
					目	2	劳政振興費			施策分野	(3) 雇用・労働			

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者に就業の場を提供することで、生きがいや働きがい、社会参加による充実感を与える、高齢者の活気のある社会の実現を図る。	概要	・シルバーハウスの運営に対する助成
----	---	----	-------------------

## 2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

### 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 672人 受注件数 3,524件(請負:3,471件、派遣:53件)</li></ul>
------	---

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・シルバー人材センターの事業活動に対する助成に必要な経費を計上</li></ul>
---------------------	---

- ・シルバー人材センターの運営については、受注の拡大を図り、自己財源の確保を促していく必要がある

五、政策

## 財務部 査定の 考え方

次年度以降の考え方 (担当課)	<p>・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定
--------------------	--	--

次年度 以降の 考え方 (担当課)		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廉正検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> 20電子系応
----------------------------	--	---

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

## 事業シート(令和8年度予算)

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・若者の市内への定住を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元就職した若者に対し奨励金を支給</li> <li>・アパート等の賃貸借契約時の初期費用の一部を助成</li> <li>・地元就職した若者に対し、奨学金返済の一部を助成</li> </ul>
----	----------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
奨学金返済支援事業補助対象者の市内定住率(過去5年間)	84.7%		-

## 2.事業の実施結果等(Do)

4.令和8年度予算編成(Action)		(千円)
R8予算	実施計画額	102,500
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額
97,920		△ 4,500
		△ 50,000
97,920		45,500
要求額	説明	
60,000		
30,000		
7,000		

\*下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

※入れに影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

### 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

2. 令和3年度事業実績、計画等(CHOICE)実施	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・奨学生返済支援事業補助金 359件 (うち新規補助金交付 65件)</li><li>・若者地元就職支援金 277件</li><li>・若者地元就職支援事業補助金 49件</li></ul>

#### 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

C. 令和二年度事業実績、計画目標（CHECK）実施状況	
事業実績	

担当課 予算要求 ポイント	・35歳未満の地元就職者に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

評価等	<p>・飛騨高山移住サポートセンターと連携して、移住・定住に関する情報提供や助成金の申請相談などワンストップで進め、若者の地元就職を促進した。</p>
次年度以降の考え方 (担当課)	<p>・市の魅力の発信やライフスタイルの提案などのプロモーション活動や都市圏へのアプローチの強化など移住希望者のサポート体制を充実するとともに、子どもたちが地域や企業を学ぶ郷土教育の充実、地元を離れてからもつながりを持続的取り組みを強化する。</p> <p>・若者地元就職支援事業及び奨学金返済支援事業の周知を強化するとともに、引き続き若者定住に対する支援の充実を検討する。</p>

評価等	
次年度 以降の 考え方 (担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

## 事業シート(令和8年度予算)

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世代が働きやすい職場環境づくりを推進する。	概要	・中小企業が事業所内に設置する事業所内保育施設の運営費等に対する助成
----	---------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

## 2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

### 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・中小企業事業所内保育施設運営費補助 1件</li></ul>
------	---

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

担当課 予算要求 ポイント	<p>・市内の事務所内保育所(2事務所)に対する補助金を計上</p>
---------------------	------------------------------------

第二章 中国古典文学名著与现代文学名著

事業実

評価等 ・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した

四

次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"><li>・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。</li><li>・市内企業の労働力確保に向けた事業所内保育の取り組みを一層促進するため、保育に要する費用への助成など補助を継続する。</li></ul>
----------------	--

- 維持・改善
  - 拡大
  - 縮小
  - 廃止検討
  - R5完了
  - R6完了予定

次年度  
以降の  
考え方  
(担当課)

- 維持・改善
  - 拡大
  - 縮小
  - 廃止検討
  - R7完了
  - R8完了予定

財務部  
査定の  
考え方

## 市長査定 の考え方

## 事業シート(令和8年度予算)

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・労働者の生活の安定、福祉の向上を図る。</p>	概要	<p>・労働者生活安定資金融資 ・保証料補給(生活安定資金融資)</p>
----	-----------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R4) 4,115千円		(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(R4) 6,302千円		(R6) 7,800千円

## 2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

### 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・勤労者生活安定資金融資の借入に対する支援 保証料補給 4件 ・育児介護休業資金融資の借入に対する支援 利子補給 1件
------	--

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績

担当課 予算要求 ポイント	・労働者の生活安定を図るための融資、保証料・利子補給に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------------

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

Table 1

評価等	・労働者の育児介護休業時の支援など生活の安定を図るため、低利融資制度を継続する必要がある
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大

評価等		
		<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

# 事業シート(令和8年度予算)

事業名	61230 雇用促進事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	方向性	2 地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画
			款	6 商工費		ポイント	(2) 地域の元気を支える、未来の担い手づくり		
			項	1 商工費		政策分野	5 産業・労働・プロモーション		
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796	目	2 労政振興費	分野別	施策分野	(3) 雇用・労働	市長公約

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・労働全般にわたる情報の収集、提供を行い、雇用の安定と勤労者の福祉向上、住民福祉の向上を図る。 ・中高年齢者の雇用に結び付く就職面談会等を実施し、安定して働く環境整備を図る。 ・地元企業を知る機会を提供することで、子どもたちを地場産業の担い手とするためのきっかけづくりとする。	概要	・無料職業紹介所の開設による相談事業、各種労働情報の収集、メールマガジン等による情報提供の実施 ・就職面談会やパート就職ミニ面談会の開催 ・インターンシップの促進 ・地場産業を体験する機会の提供 ・外国人材の雇用に対する助成 ・労働実態の把握

## 2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R6			R7			(千円)
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	19,077	18,350	24,720				
特定財源	国費（雇用調整支援事業費 10/10 )						
	県費（清流の国ぎふ推進補助金 )		3,940				
	その他（飛騨高山ふるさと基金総入金、その他雑入 )	3,000	3,699	2,000			
一般財源		16,077	10,711	22,720			
新規・拡充	主な事業内容						
雇用促進協議会補助金		2,500	2,500	3,000			
IT人材の育成		2,500	2,497	3,500			
インターンシップ受入事業者に対する助成		1,266	1,266	2,000			
求人情報発信に対する助成		1,350	1,350	1,500			
外国人材受入に対する支援		6,604	6,585	8,450			
副業・兼業人材活用に対する支援				2,500			
○ 東京×高山 企業・人材交流促進イベントの開催							

※下段は主な事業内容を抜き出したもので、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

## 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・労政555(メールマガジン)の配信 12回 ・飛騨地域合同企業説明会の開催4月開催 参加者100人、8月開催 参加者121人、12月開催 参加者100名、2月開催 参加者126人 ・高校生地元企業説明会の開催 3月開催 参加者198人 ・インターンシップ促進事業補助金 23件 ・求人情報発信支援事業補助金 9件 ・外国人材活用支援セミナー 1回 参加者33名、外国人材雇用支援業補助金 44件 ・市内企業を対象としたITリスキリングセミナーの実施
------	---

評価等	・引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。 ・高山市雇用促進協議会と連携し、小中学生の職業体験「地域お仕事発見隊」に対する助成や市内若手社員向けセミナー「YANOYA！」の開催等により、子どもたちが地域や企業を学ぶ機会の充実や若者の職場・地元への定着を図ることができた。 ・市内の労働力が不足する中、ITリスキリングセミナーによる生産性の向上や外国人材の雇用支援による労働力の確保を図ることができた。
-----	--

次年度以降の考え方(担当課)	・各種支援制度の周知を図るとともに、多様な人材の確保に向けた取り組みの強化を図る。 ・子どもたちや学生が地域や企業について知る機会を提供する。
----------------	--

事業実績	
------	--

評価等	
-----	--

次年度以降の考え方(担当課)

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	38.1%		↗
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R4) 4,115千円	(R6) 4,300千円	

## 4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額	24,800
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)
28,850			4,130
			△ 2,000
28,850			6,130
要求額	説明		
2,500			
4,000			
2,000			
1,500			
8,450			
1,500			
2,800			

※入札に影響するため公開に適しないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・人材確保のための情報発信に対する助成に必要な経費を計上 ・インターンシップ受入事業者支援に必要な経費を計上 ・外国人材受入を行なう事業者支援に必要な経費を計上 ・副業・兼業人材を活用する事業者支援に必要な経費を計上 ・企業のDX人材の育成支援に必要な経費を計上 ・東京×高山 企業・人材交流促進イベントの開催に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の考え方	
---------------	--

市長査定の考え方

## 事業シート(令和8年度予算)

## 1.事業の目的・概要(Plan)

目的	誰もが働きやすい環境を整備することにより、若者や女性、高齢者、障がい者、外国人などが能力を活かして活躍できる環境づくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革に関する情報提供や啓発</li> <li>・働き方改革に取り組む企業の育成</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	38.1%		↗

## 2.事業の実施結果等(Do)

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります

### 3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・働き方改革セミナーの開催(4、8、11、1月開催)</li></ul>
------	--

## 5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・働き方改革に関するセミナーの開催に要する費用を計上</li></ul>
---------------------	--

- ・業務効率化を目指すDX基礎、身近な働き方改革、健康経営等をテーマとしたセミナーを開催し、働き方改革に対する意識啓発を行なった。

評價

- ・働きやすい会社を目指すことで、人材を呼び込み、安定的な雇用を確保していくために、引き続き働き方改革を促進する。

- 維持・改善
  - 拡大
  - 縮小
  - 廃止検討
  - R5完了
  - R6完了予定

16

次年度  
以降の  
考え方  
(担当課)

- 維持・改善
  - 拡大
  - 縮小
  - 廃止検討
  - R7完了
  - R8完了予定

財務部  
査定の  
考え方

市長査定  
の考え方